

報道関係 各位

田辺市消防本部警防課
警防課長 田中 義高

「平成 30 年中の災害統計速報」を HP に掲載しますので、報道方よろしくお願いたします。

記

掲載場所：田辺市ホームページ→防災・消防ページ→消防（消防本部）統計について

概要：平成 30 年中の田辺市の災害統計（火災、救急、救助統計の速報値）を掲載

その他：詳しくは別紙をご参照ください。

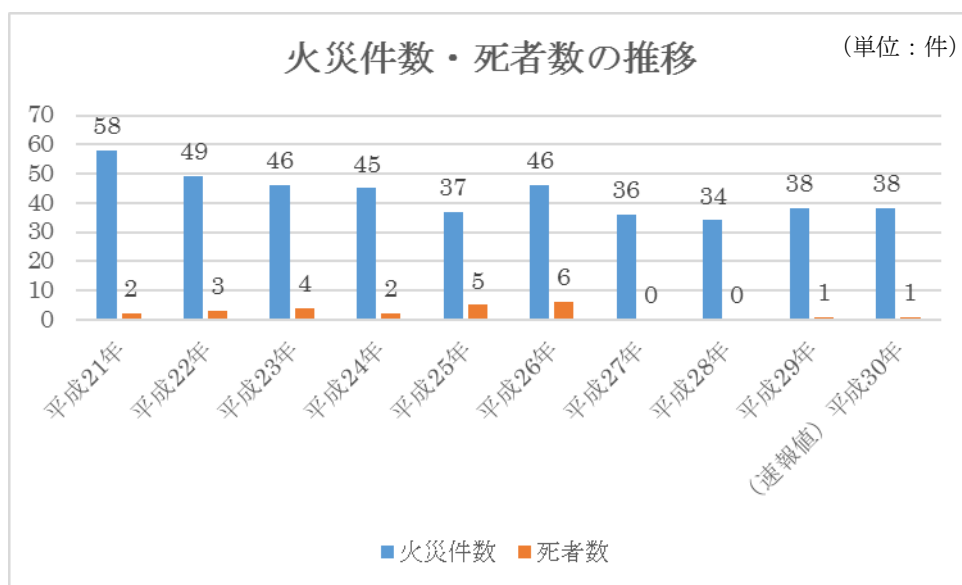
■連絡先

田辺市消防本部警防課消防第 2 係
担当氏名 山本 健
電話番号 22-0119 内線 (66101)

平成 30 年中の田辺市消防本部管内（田辺市及び上富田町）の災害統計（速報値）がまとまりましたので、お知らせします。

1 火災統計

(1) 火災出動件数及び火災による死者数（速報値）



(2) 種別別の火災状況

	建物	林野	車両	船舶	その他	爆発	合計
平成 30 年 (速報値)	20	1	4		13		38
平成 29 年	14	3	4		17		38
増減	+ 6	- 2	0		- 7		0

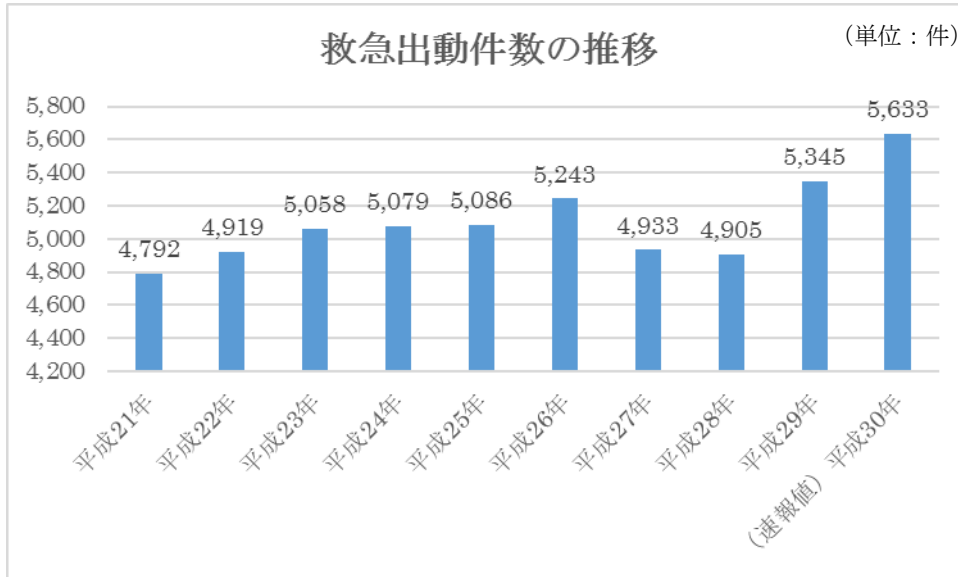
火災件数は、38 件（前年比：同件数）、焼死者数は 1 人（前年比：同人数）となりました。

構成比をみますと、建物火災（52.6%）、その他火災（34.2%）で全火災件数の 86.8% を占めています。

住宅火災による死者が発生していることを受け、より一層住宅用火災警報器の設置率の向上や防火座談会での火災予防啓発活動に取り組んでまいります。

2 救急統計

(1) 救急出動件数（速報値）



(2) 事故種別救急出動件数

種別	平成30年 (速報値)	平成29年	増減
火災	12	5	+7
自然	1	0	+1
水難	11	7	+4
交通	451	543	-92
労災	34	57	-23
運動	40	34	+6
一般	898	797	+101
加害	19	30	-11
自損	33	36	-3
急病	3,726	3,422	+304
その他	408	414	-6
合計	5,633	5,345	+288

救急出動件数は5,633件（前年比：288件増）で、昨年に続き増加しており、過去最高を更新しました。

構成では、急病（66.1%）、一般負傷（15.9%）、交通事故（0.8%）で全救急出動件数の82.8%を占めています。

搬送人員は、5,157人で、そのうち高齢者（65歳以上）は3,276人（前年比96人増）

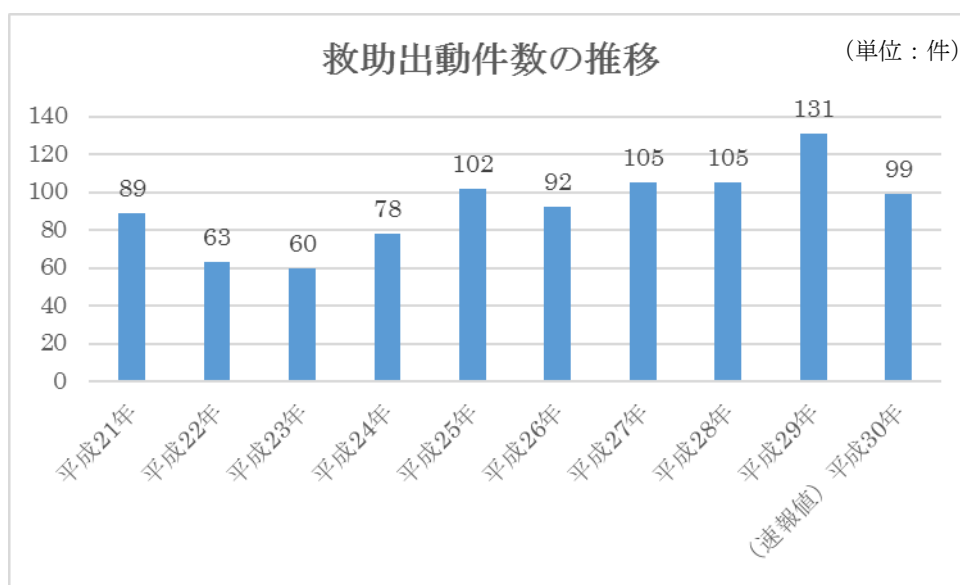
で、全体の 63.5%を占めております。

全国的にも救急車の出動件数は増えており、広大な面積を管轄する田辺市消防本部の地域性として、出動件数が増えるということは、救急車の現場到着所要時間が延伸すると考えています。

緊急性の低い傷病者への救急車以外の搬送手段の確保と併せて、田辺市消防本部が取り組んでいる救急安心センター（#7119）事業の推進に努め、引き続き救急車の適正利用に取り組んでまいります。

3 救助統計

(1) 救助出動件数（速報値）



(2) 種別別の救助状況

	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
平成30年 (速報値)	4	31	8						56	99
平成29年	1	51	5		4				70	131
増減	+3	-20	+3		-4				-14	-32

平成30年中における救助件数は、99件（前年比：32件減）となりました。

事故種別では、山岳救助を含む「その他」に分類される事故が56件（56.6%）で最も多く、次いで「交通」に分類される事故が31件（31.3%）となっています。

特に、「交通」に分類される事故が20件減少していますが、これは、（※1）和歌山県内の交通事故発生件数及び死傷者減少とも関連していると推測します。

（※1）和歌山県警察交通事故統計資料参考